

逗子の景観まちづくり

瓦版 第六十一号

平成三十年十月十五日 次号は一月発行予定

編集 逗子市環境都市部まちづくり景観課

協力 NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

募集 逗子の景観スケッチや六百五十字以内の

景観に関するコラム等を募集しています。

二四九・八六八六

逗子市逗子五丁目二番十六号

「逗子市まちづくり景観課 瓦版係」

電話 〇四六・八七三・一一一一

ファックス 〇四六・八七三・四五二〇

machi@city.zushi.lg.jp

『放課後、逗子の自然とまちの中で思いっきり遊ぶ』

2017年4月、まなび舎ボートという活動をはじめました。放課後の時間、逗子市で「ふれる」「まざる」「たくらむ」ことを通じ1人ひとりの『個性』と『ありのまま』を伸ばし、『自らの未来を切りひらく力』を育む、小学生の探究型・プロジェクト学習型アフタースクールです。久木にある築100年近い古民家で運営しています。



絵：「逗子の自然をあそびつくす」
まなび舎ボートのこどもたち

放課後、こどもたちが「ぼーっと」できる余白のある居場所。やりたいことや学びたいことを見つけたら、とことん「没頭」できる空間と時間。手漕ぎ「ボート」のように、大海原へ自分の力でこぎ出でていけるような、知恵や主体性を育んでいくことができる学び舎。『まなび舎ボート』は、そんな場所をめざしています。

この夏は天気にも恵まれ、たくさんさんのプロジェクトを実施することができました。「ペットボトルの船をつくって海へこぎだそう」「こどもたちでほんもののお店をつくっちゃおう」「名越緑地に出かけてザリガニをたくさん捕ろう」などなど。猛暑の中でも、こどもたちは元気いっぱい、体いっぱい色々なことを吸収し、夏を終えて体も、心も一回り大きくなったように思います。

先日は台風が過ぎた後の海へ、何か漂流物が流れ着いているかも・・・ということで、逗子海岸に出かけました。風はまだ多少強いものの、穏やかさを取り戻しつつある海。案の定、たくさんさんの漂流物が流れ着いていました。宝物探しに走り回るこどもたち。見つけたものの一部を紹介すると、サンダル、ハコフグ、何かの空き瓶、珍しい貝殻、針が取れたルアー、木の棒などなど。大人にとってはゴミでも、こどもたちにとっては宝物です。他にもタヌキかハクビシンか・・・



絵：「放課後を過ごす築100年の古民家」
まなび舎ボートのこどもたち

死んでしまった野生動物か調べてみたり、死んだ原因を話し合ってみたりしました。いつも親しんでいる海だけ、台風一過、変わった表情を見せてくれました。自然にたっぷり触れる1日になりました。

豊かな自然や魅力的な人々、ワクワクする地域資源に満ちた逗子のまちでこどもたちの放課後を彩り豊かなものにできればと考えています。

辻 義和

逗子市景観資産 ～秋特集～

今年の夏は暑い日が続いていましたが、ようやく涼しい秋の到来ですね。逗子には秋を感じられるところがたくさんあります。美しい紅葉を見ながら、貴重な史跡や風格ある橋を巡ってみましょう。いつもと違う発見があるかもしれませんよ。



東郷橋



まんだら堂やぐら

逗子景観賞 Vol.4 及川佳寿美（逗子文化の会）

田越川からほど近くの T 氏邸。その竹垣が第 3 回の逗子景観賞を顕彰しているうちのひとつです。長黒穂竹垣根というそうで、古く懐かしい雰囲気ですがステンレスの門扉など新しい素材とも違和感なく建っています。

60 年以上前、もし地震で倒れたとしても安全だからと、現当主の祖父に当たる方の意思でつくられたそうです。「子どものころは自宅も茅葺き屋根でしたし、逗子のこのあたりには何軒か同じような竹の塀がありました。不思議と鎌倉にはないんです。竹垣を見ると、逗子に帰ってきたなあと感じたものです」と T 氏。「風通しはいいし、カビも生えない。手入れも楽なのですが、もうこの竹自体を手に入れるのが難しいので、大切にしていかななくてはいいですね」。3 年前に家を建て替えたときに塀を短くしたので、そのときに外した竹は今後の補修用に保存してあるそうです。「大風などで倒れないよう裏から補強してあります。なにかあると職人さんに来ていただきますが、『まだ大丈夫』といわれています」。



※逗子景観賞

逗子景観賞は市民による市民のための景観賞として、1992 年から 10 年間続けられた事業です。現在その取り組みは行われていませんが、受賞当時の趣やプレートが残されている場所があります。今後も受賞の経緯や当時の景観等を紹介していきます。

看板・チラシの掲示のルールについて

皆さんは、市内で看板やチラシを掲示する場合にルールがあることをご存知ですか。9 月 10 日の「屋外広告物の日」に市・県の職員が屋外広告物のパトロールを実施しました。まちを歩いていると貼り紙等が目につきますが、公共物（ガードレールや電柱等）へのチラシ・広告等の掲示は禁止行為です。

ルールを守り美しいまちなみを目指しましょう！



広告・チラシ

迷いネコのポスター

貼り紙・ステッカー

スケッチ会のご案内

10 月 31 日（水）に池田通りでスケッチ会を行います。講師は鎌倉水彩画塾長の矢野元春先生です。最先端の画法により初心者でも、短時間で上手に描けると話題の講座です。ご興味のある方はぜひご参加ください。

集合場所：JR 逗子駅 東口改札前

定員：15 名

時間：9 時 30 分から 12 時 30 分

参加費：1500 円

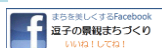
持ち物：なし

連絡先：080-6578-9290

（鎌倉水彩画塾長 矢野先生）



瓦版編集担当 逗子市環境都市部まちづくり景観課



逗子市 HP やフェイスブックも見てね！

瓦版のバックナンバー・瓦版冊子は逗子市庁舎一階、まちづくり景観課窓口、市民交流センターに配架しています。